



創意工夫と協力性発揮

園長 川人公一

12月14日(土)2学期の大きな行事のしめくくりとしての生活発表会が無事終了することが出来ました。本年は音楽、劇発表の合同として開催いたしました。我々も通常の練習計画を一新し、取り組んでまいりました。子ども達も先生方と共に懸命に練習に励み、本番を目指しました。多くをかたりませんが、本当によく頑張ってくれました。合同発表、予行発表にと柔らかい粘土が日毎にかたまるように努力が実って行きました。子ども達にも、クラス一丸となって力を合わせ意欲をもって頑張る様子が出てきました。本番の日を迎え緊張の中にも子ども達は皆しっかりと、そしてカー杯発表をしてくれました。うれしく思い子ども達に大きな拍手を送ります。この日に至るまで各ご家庭では、健康面でのご配慮、そして大きな励ましをいただいた事と存じます。本当にありがとうございました。

令和の年、初めての新年を迎えます。「明けましておめでとうございます」

子ども達、保護者の皆様にとりまして良き年となられん事お祈り申し上げます。

3学期にはマラソン大会がひかえております。寒さに負けず強い体づくりを目指し体をきたえ、子ども達の元気一杯の健闘を祈りたいと思います。我々教職員一同心新たに頑張ります。3学期も宜しく願い申し上げます。



生活発表会を終えて

副園長 古屋具美

2学期の締めくくりの生活発表会も無事に終わりホッ・・・と一息つくところです。今年の生活発表会はいかがでしたでしょうか。まずはひとつ大きく変わったのが音楽の発表と劇の発表がひとつにまとまったことです。練習の取り組み方は様々でしたがバランスをとりながら、合同練習そして予行練習へと繋げていきました。音楽の活動は杉本先生の指導のもと、まずはコツコツと自分のパートを練習。鍵盤では、はじめは動きづらかった指も日に日に指運びも軽やかになり、子どもの上達ぶりには驚かされました。中にはもちろん苦手な子もいましたが、それでも諦めずに最後までしっかり練習に取り組んでいる姿に感心させられました。年少さんの合奏もそれぞれのパートができて合わせるとなるとなかなか難しいものがあったようですが、当日は先生の指揮をしっかり見ている集中力に成長を感じました。れんげ組の子ども達も少ない人数の中しっかり発表できたことがとても嬉しいです。劇活動は毎年のことながら声を出すことゆっくり話すことその気持ちになること等表現することはもちろん大道具や小道具、中幕を閉める等の裏方も子ども達自身でやっていきます。合同練習から予行練習へ1つステップアップし、また予行から本番へ1つステップアップしていきます。本番直前には更にグレートアップした劇に成長し最後の最後まで見逃せない感じでした。子ども達の成長が手に取るように感じられる生活発表会。大変なこともたくさんありましたが、できた喜び達成感言葉にできないぐらい心に残るものとなりました。この成長を、また3学期にしっかり生かしていきたいと思います。こうして無事に2学期の終わりを迎えられるのも保護者の皆様のご協力ご理解のお陰と心から感謝申し上げます。

冬休みはクリスマスやお正月等楽しい行事があります。ご家族の皆様でどうぞよいお年をお迎えください。

2020年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

